



あらい ひとし  
**新井 均**

持続的な学校給食の提供を行うために

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 学校給食調理場の暑さ対策は

**答弁** 短期的・長期的視点から課題解決を目指す

**問** 学校給食センター調理場の夏場の暑さは想像を絶するものがある。働く方の健康管理と食品の安全管理のためには厚生労働省が示す基準に従う必要があると考えるが市の見解は。

**答** 調理場の暑さ対策は重要な課題であり、スポットクーラーの設置やクールタオルの活用等を行ってきた。今後、衣服や作業ローテーションの改善を図って対策を進めていく。また、将来的に建て替えるなど調理場を一新する際には、空調が整った施設とすることが前提となる。

### 持続的な子ども医療費の助成について

**問** 子ども医療費助成を持続的に進めるためには、市の財源確保と加算金や見舞金による保護者の安心を考えた際、日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を正しく活用することが望ましい。また、児童生徒の事故防止も有効であると考えが市の見解は。

**答** 保護者説明会や市のホームページで、制度の周知を進めている。今後さらなる改善を加える。また、安全点検や職員研修、地域との連携等を通じて学校の安全対策を強化し、児童生徒の事故防止の徹底を図る。



活力があり持続可能な日高を



こんどう さおり  
**近藤 沙織**

平等な投票機会を確保すべく若年層や高齢者の投票率向上の工夫を

動画で一般質問を  
ご覧いただけます



## 市長選、市議補選の投票率低下への見解は

**答弁** 若者世代への選挙啓発に取り組む必要がある

**問** 投票率向上のため、スーパーや、若者世代向けに高校・大学等、投票所増設の考えは。

**答** 有権者の利便性向上を図る上でも有効な手段だが、期日前投票所の増設は課題が多い。費用と効果を見極めつつ情報収集を続ける。

### 市長公約について

**問** 高麗川駅自由通路および駅舎の工事費33億円の費用対効果は。

**答** 工事費33億円の妥当性については、令和4年度に行った実施設計で算出した金額。国からの補助を受けるために、事業費の適正な執行を事前にチェックするため、公共交通の利用者数、駅利

用者の利便性向上、居住人口の維持、都市機能数の増加について、従前値と目標値を数値化し、事前に事業効果を検証した。

**問** 高麗川駅東口開設に向け、商業施設の誘致を含めた、地域活性化の具体的な施策は。

**答** 東口周辺を商業系及び住居系の用途地域に移行する。これにより土地利用の活性化が図られ、まちのにぎわいが創出されると考えている。



スーパーや学校で投票するイメージ